



Q & A 以前処方してもらった残っているお薬は飲んででもいい？ 薬剤部

以前に処方された薬が手元に残っていても、ご自身の判断で服用するのは避けてください。症状が似ていても、原因が異なる場合があります。その場合、効果がないだけでなく、副作用を引き起こす可能性もあります。また、薬には使用期限があり、期限が過ぎた薬を使用すると、思わぬ健康被害につながるおそれがあります。薬の服用に関して悩んだ場合には、医師・薬剤師にご相談ください。



薬剤部 横田 崇志

Q & A インプラントと差し歯、入れ歯はどう違うの？ 口腔インプラント科部門

差し歯は歯の根を土台にして人工の歯をかぶせる方法です。歯の根まで失った場合は、入れ歯かインプラントで補います。入れ歯は周囲の歯や歯ぐきで支える取り外し式の装置である一方、インプラントは顎の骨に人工の根を埋め込むため、見た目が自然でしっかり噛めるのが特徴です。



差し歯



入れ歯



インプラント

歯科
口腔インプラント科部門
大森 江

～スペシャルニーズ歯科センターってどんなところ？～

スペシャルニーズ歯科センターは2つの部門で構成されています。



入院中の患者さんに飲み込みの検査を行っている様子

特別支援歯科診療部門

歯科治療のとき支援が必要な障がい（児）者や要介護者が対象で、障がいの特性にあわせて治療をしたり、歯科麻酔科部門と連携して全身麻酔を用いるなど、患者さんの負担を軽減します。

摂食嚥下リハビリテーション部門

乳幼児から高齢者まで、食べること、飲み込むことに問題のある方が対象です。食べ方や誤えんが気になる方への訓練・アドバイスをしたり、入院中や手術後など安全に食事をすすめるためのサポートも行っています。

スペシャルニーズ歯科センター 野島 靖子

リレーエッセイ

看護師 竹中 由美子さん（放射線部・救急外来）



前号・長野さんよりバトン！

いつも名乗り確認のご協力ありがとうございます。時にユーモアを交えて「石原裕次郎です！」など、往年の大スターを声高らかに答えてくださる患者さんがいらっしゃいます。冗談で通じるときは良いのですが、2000年以降生まれのスタッフにはそろそろ通じないかも…。ぜひ、“大谷翔平”クラスでよろしくお願いします（笑）。名乗り確認は、患者誤認を防ぐために患者さんから正しいお名前を教えていただくことです。冗談の後には、本名をお聞かせください。よろしくお願いいたします。



臨床栄養部レシピ

なすと豚肉のおろしポン酢

夏なすは強い日光を浴びて皮が厚く、実が詰まった食べ応えのあるなすになります。夏バテしやすいこの時期に、さっぱり食べられるように大根おろし、生姜やポン酢のタレを使ったレシピを紹介します。暑さに負けず、この夏を乗り越えましょう！



- ①なすは1cm程の輪切りにし、塩水に5分つけてあく抜きして、水気をキッチンペーパーで取っておく。
- ②熱したフライパンにごま油をひき、豚肉、なすを入れて炒め、塩こしょうで味をつける。
- ③豚肉に火が通り、なすが柔らかくなったら火を止める。
- ④大根はすりおろし、水気を絞ったらAを入れてタレを作る。
- ⑤器に盛ってタレをかける。お好みでネギを散らしてもOK。

栄養量（1人分）

エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	食物繊維	食塩相当量
206kcal	17.1g	10.4g	10.9g	3.2g	1.0g

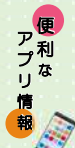


材料 2人前

豚こま切れ肉	140g
なす	2本(約200g)
ごま油	大さじ1
塩こしょう	少々
大根	1/4本(約250g)

A	ポン酢	大さじ2
	めんつゆ	大さじ1
	(2倍濃縮)	
	すりおろし生姜	小さじ1

ネギ お好みで



岡大病院アプリ
HOPE LifeMark
コンシェルジュ

- 自動チェックイン
- 診察状況お知らせ
- らくらく会計

(クレジットカード事前登録)



医療情報共有アプリ
NOBORI

- 医療情報・画像確認
- 健康管理機能
- 通院履歴の管理
- 家族と共有
- 紹介先の医療機関に共有



臨床研究のご案内

カルテ情報等を使用させていただく研究について「公表」しています。カルテ情報等を研究に使用されることを望まれない場合は、お申し出ください。

岡山大学病院 臨床研究・治験

検索



岡山大学病院 2025年度 執行部紹介



病院長 前田 嘉信（血液・腫瘍内科）

日本を代表する「医療・保健のエンジンに」

岡山大学病院は、「高度な医療をやさしく提供し、優れた医療人を育て、社会・地域の持続的な健康増進に貢献する」ことを理念として掲げています。国際的に最高水準の医療環境を提供することに加え、豊かな人間性を持つ医療人を育て、先進的な医療の開発を通じて社会・地域に貢献することを目指しています。

◆副病院長 大学病院改革プラン 担当

豊岡 伸一（呼吸器外科）

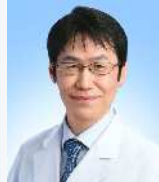


医療を取り巻く環境が大きく変わる中、大学病院も変わり続けることが求められています。患者さんに最善の医療を提供し、医療従事者等職員や学生が安心して学び、働ける環境を整えることが私の役割です。

岡山大学病院がこれからも社会に貢献できるよう、皆さまのご支援もいただきながら改革を進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

◆副病院長 企画・総務運営 担当

大塚 基之（消化器内科）



患者さんにとって、岡山大学病院がより安心して信頼できる病院であり続けられるよう、病院全体の利便性や国際性の向上を含め、さまざまな角度から力を尽くしてまいります。岡山に赴任して2年あまり経ちました。日々、地域の穏やかな空気

と人の温かさに支えられています。趣味といえるほどのものはありませんが、最近は備前焼を眺めるひとときに癒しを感じています。

◆副病院長 診療(医科)兼防災担当

増山 寿（産科婦人科）



地域医療から高度な先進医療まで、そして平時から災害時まで、安全そして顔の見える温かい医療を提供できるように“チーム岡大”一丸となって努力してまいります。働き方改革、ポストコロナなど様々な社会的背景の変化の中、何が本当に必要か見極める重要性を感じています。

出張先で時間を見つけて訪ねる各地のMuseumめぐりにはまっています。本物に触れ、感性を磨きに掛けています。

◆副病院長 診療・研究(歯科)担当

窪木 拓男（口腔インプラント科部門）



岡山大学病院の歯科部門が地域医療に貢献するのみならず、研究においても全国に発信できるよう、努力したいと思います。また、岡山大学の強みでもある医科・歯科連携に改めて取り組みたいと思っています。

医療系ダンス部（DMC）と歯学部サッカー部の顧問を務めており、学生たちとの交流は、得がたい力を与えてくれると感じています。

◆副病院長 教育(医科)担当

森実 真（皮膚科）



岡山大学病院は、最善の医療を提供するとともに、未来の医療を担う人材を育成しています。私の役割は、患者中心の医療を実践しながら、豊かな人間性と高度な専門性を兼ね備えた医療者を育てることです。

趣味はランニングで、おかやまマラソンを毎年楽しみにしています。これからも、より良い医療と教育の発展に尽力してまいります。

◆副病院長 研究(医科)担当

櫻井 淳（新医療研究開発センター）

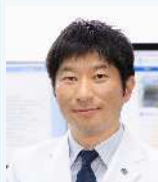


大学病院でのさまざまな「研究」や「新しいくらしの実現」にむけた活動に取り組んでいます。大学で行われている研究が、みなさまのご病気の治療や、日々の生活の向上に役立てるものになるように、研究の力を結集させて、前へ前へ

と力強く前進できるよう努力してまいります。私は津山市の出身で、岡山の風景が大好きです。心を落ち着かせるために、「かい書」で文字を書いたり毎朝のウォーキングを日課にしています。

◆副病院長 教育(歯科)担当

伊原 聡一郎（口腔顎顔面外科部門）



岡山大学病院では皆さまのご理解をいただき、診療を通して医療人の育成を行っています。日ごろのご協力、誠にありがとうございます。

休日はなるべく子供たちと近所の公園で過ごしています。陽の光を浴びてリフレッシュすると同時に、日頃の運動不足を解消しています。

◆副病院長 医療安全管理担当

安藤 瑞生（耳鼻咽喉・頭頸部外科）



岡山大学病院の医療の質と安全を保証することに力を尽くします。病院環境の絶え間ない改善を進め、医療者と患者さん、ご家族との信頼関係を築いていきたいと思っています。

趣味はソロキャンプで、とくに秋冬に焚火をしながらゆっくりと過ごす時間が好きです。どうぞよろしくお願いいたします。

◆副病院長 看護・患者サービス 担当

岩谷 美貴子（看護部長）

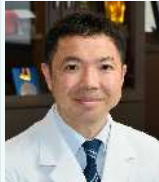


“患者さんにとって最善の医療”をお届けするために、患者さんの声および意思を大事にした「患者参画型医療」を推進してまいります。また、時代に即した利便性の高い患者サービスの提供にむけて努力してまいります。

趣味は美術館めぐりです。魅かれる作品に出会う瞬間とユニークな空間の心地よさが好きです。

◆薬剤部長

座間味 義人



利他の精神を大切に、くすりを通じて患者のみなさまの健康に貢献できるよう努めています。大学病院の使命に則り、安心・安全な薬物療法の提供と、未来を見据えた薬剤師の育成にも力を入れています。信頼される医

療の一翼を担えるよう、日々研鑽を重ねてまいります。沖縄出身で離島が好きなおともあり、休日は島めぐりをしているんびり過ごすのを楽しんでいます。

◆事務部長

前島 一実



事務部門では、総務企画、研究推進、経営戦略、管理、施設管理、医事の6課が相互に連携しながら、運営管理や医療支援を行っています。病院運営を取り巻く環境が早いスピードで変化する中で、岡山大学病院の一員として、患者さんへのより良い医療の提供はもとより、医療人養成や医療開発とともに担い、本院が持続的にその使命を果たしていけるよう努めてまいります。出身地は茨城県で、全国各地の温泉めぐりを楽しみにしています。

